

平成十九年六月五日受領
答弁第二六〇号

内閣衆質一六六第二六〇号

平成十九年六月五日

内閣総理大臣 安倍 晋 三

衆議院議長 河野 洋 平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出在フランス大使館に配置されていた陶磁器「碧釉大壺」の消失に関する質問に
対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出在フランス大使館に配置されていた陶磁器「碧釉大壺」の消失に関する質問に対する答弁書

一について

外務省として、御指摘の記事については承知している。

二について

物品管理簿においては、御指摘の「碧釉大壺」に係る記載がなされている。

三について

御指摘の「碧釉大壺」は、昭和二十七年に四万円にて購入したものである。

四、五、七及び八について

御指摘の「碧釉大壺」は、物品管理法（昭和三十一年法律第百十三号）等に基づき、物品管理官による不用の決定を経て廃棄された。御指摘の「碧釉大壺」を廃棄した時点でのフランス国駐箚特命全権大使は飯村豊であり、同氏は現在も同職にある。

六について

外務省として、御指摘の「碧釉大壺」の管理体制は適切であったと考える。